

耐衝撃性ボラード

●歩道への車両進入を防ぐ耐衝撃性ボラード（H型ボラード）

交差点内の交通安全対策に対するニーズが高まり、令和3年3月版 防護柵の設置基準・同解説にボラードの設置便覧がまとめられました。求められる性能は、交差点開口部から進入した車両により生じる歩行者等の人的被害の発生を防止することです。

●種別（衝突条件）

種別	道路の設計速度	車両重量	車両の衝突速度	歩道に対する進入角度
Hc	50km/h 以下	1.8t	35km/h 以上	15度
H _B	60km/h	1.8t	45km/h 以上	15度

●性能の考え方1ー車両の進入防止の考え方

衝突条件による衝突に対して、最大4本のH型ボラードが車両を停止させるか、または押し戻すことで車両を歩道へ大きく進入させない強度を有することを性能の考え方として採用。

●性能の考え方2ー構成部材の飛散防止性能の考え方

衝突条件による衝突において、H型ボラードの構成部材が大きく飛散しないこと（路上部が脱落しないことを含む）を性能の考え方として採用。

●実車衝突試験



●製品（固定式）

